

広報 あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004
 印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

町の人口	
人口	9,474人 (減8)
男	4,537人 (増7)
女	4,937人 (減15)
世帯数	2,980世帯 (減22)
出生	9人
転入	64人
死亡	12人
転出	69人
(54年3月末日現在)	

()内は前月との増減



(渡りぞめで開通を祝う住民たち・4月13日)

「上野橋」が開通

木村^{さん}・山本^{さん}親子3代夫婦を先頭に渡りぞめ

彦山川にかかる上野橋が完成し、4月13日午前11時から盛大に開通式が行われました。上野橋は50年から同和对策事業で総工費約6億円をかけて新設されたもので、長さ217m、幅7.75mで片側に幅1.5mの歩道がついている。この橋の完成により、現在建設中の田川～直方線バイパスと赤池～小竹線バイパスが直結されたことになり、町の主要なかけ橋となった。開通式では池永町長ら関係者によりテープカットされ、木村由夫^{さん}(市場)、山本米市^{さん}(赤池)親子3代夫婦を先頭に、小学校の鼓笛隊や地元住民が続いて渡りぞめを行いました。



町議会議員十八人決まる

五月に臨時町議会を開催

四月十五日に告示された赤池町議会議員一般選挙は、町議会議員十九人(定数十八人)が立候補を行ない、二十二日投票が行われ、投票率は九十三・七九割という高いものでした。



(清き一票を投じる有権者たち)

新しく決まった議員十八人の人たちは、これから四年間、町民の代表として町政に参加され、本町の発展のために活動されます。

町議会は、定例会が年四回(六月、九月、十二月、三月)に開かれますが、このほかに必要に応じて臨時議会が開かれます。

この議会で議員の人たちは、町の条例の改廃、予算の決定、決算の認定など町政運営上の重要なこととがらを審議されます。

新しい町議会議員による臨時町議会が五月中に開かれ、この中で議長、副議長が決まります。また総務、産建、厚生、三つの常任委員会の委員長も決まります。

- 《町議会議員》……五十音順
- 無所属 池田 頼(新)
 - 池田 利文(現)
 - 池田 勝(現)
 - 井上牛之助(現)
 - 浦田 勇(現)
 - 木村 信行(新)
 - 清原 義則(現)
 - 小松千太郎(現)
 - 小松 保(現)
 - 無所属 小松トクオ(新)

知事 選挙の結果

県議会

- 無所属 小松 政清(現)
- 武末 義信(現)
- 立花 杉夫(現)
- 早麻 豊(現)
- 日高 進(新)
- 平元 光年(新)
- 水永 康雄(現)
- 呉慶堂 山下 次男(現)

四月八日に行われた、県知事、県議会議員選挙は小雨の中で行われ、八十二・二五割の投票率でした。

開票は、即日、町民会館で行われ、各候補者の得票数は次のとおりです。

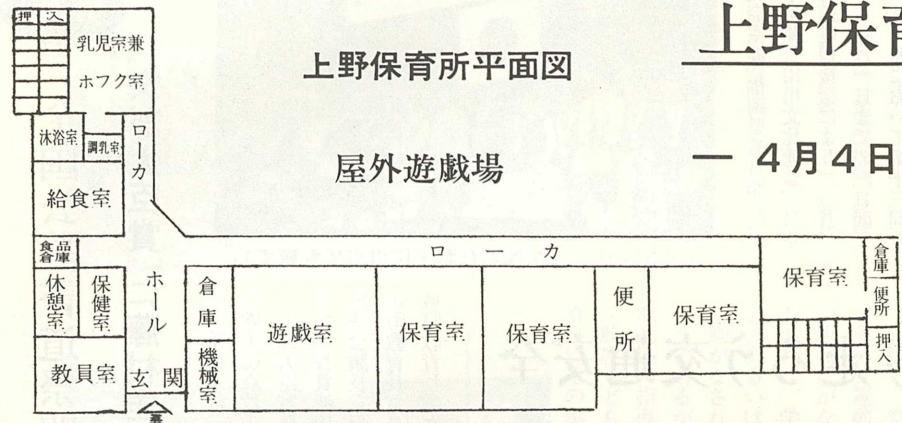
- ◎ 選挙当日の有権者数は、六千八百八十五人でした。
- 《県知事》……得票順
- 無所属 亀井 光 二、八九九
- 無所属 つばねま寿義 二、三七三
- ※ 候補者得票数の合計五、二七二
- ※ 無効投票数 二五三
- 《県議会議員》……得票順
- 社会党 中村 邦臣 一、九五九
- 無所属 ニムラ法文 一、六八七
- 自由民主党 島中 仁 八九四
- 民社党 土井 秀信 七九五
- ※ 候補者得票数の合計五、三三五
- ※ 無効投票数 一八七

☆ 今月のこよみと行事

- 和名 皐月(さつき)
- さつきの花が咲く意味と早苗を植える早苗月をつづめて五月を皐月という。
- 1日(火) 心配ごと相談日(七福社)
- 2日(水) メーデー
- 3日(木) 憲法記念日
- 博多どんたく
- 5日(土) こどもの日 端午
- 6日(日) 立夏
- 7日(月) 心配ごと相談日(七福社)
- 8日(火) 世界赤十字デー
- 10日(木) 愛鳥週間はじまる
- 11日(金) 春の交通安全運動実施
- 二十日までの十日間
- 13日(日) 町民体育祭(雨天の場合 合は20日に順延)
- 母の日
- 14日(月) 種痘記念日
- 15日(火) 沖繩本土復帰記念日
- 16日(水) 風治八幡川渡り神幸祭
- 十七日まで(田川市)
- 17日(木) 心配ごと相談日(七福社)
- 18日(金) 国際善意デー
- 21日(月) 小満
- 27日(日) 心配ごと相談日(七福社)
- 30日(水) 消費者の日

上野保育所が完成

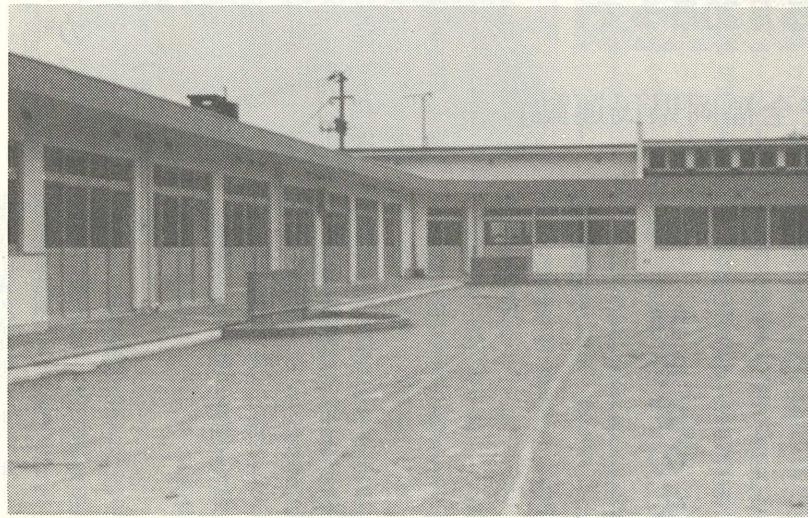
上野保育所平面図



— 4月4日より保育開始 —

上野徳市に同和対策事業で総工費約七千七百三十万円の保育所が去る三月二十日完成し、四月四日より保育を開始しました。

この保育所は、旧保育所が建設後約二十八年が経過し、狭隘な敷地に継ぎ足し建築であったため、園児の保育施設の管理運営に非常に不便さと児童の健全育成の面からも劣悪の状態であったため、昨



年八月より工事が開始され、建設場所も上野原から同徳市に移転全面改築されました。

- ◎ 園舎の概況
- 定員 二二〇名(一五〇名の収容可能)
- 建面積 五四一・九七平方メートル(鉄筋コンクリート平屋建)
- ※ 保育室④ 二四八、三〇平方メートル
- ※ 遊戯室① 九〇、二五平方メートル
- ※ 教員室① 三〇、〇〇平方メートル
- ※ 保健室① 七、二六平方メートル



園長 黒土 武夫

桜花らんまん咲き乱れる四月四日、上野保育所の新園舎で入園式を迎えました。

これまでに県や町、又各関係者方のご協力のお蔭と厚く感謝しております。

先輩園児と新入園児の元気あふれるお顔。みんなよい子ばかり。これから園児たちは集団生活に一日も早く慣れて、幼児教育を受け自立の精神を養って行かなければなりません。

それには家庭のお父さん、お母さん方のご協力と、保育の先生方の大変な努力が必要と思われれます。将来の日本を背負って立つ幼児たちです。なによりも初歩が一番大切ではないでしょうか。

この度、わたくし新園長に就任し、新ためて幼児教育の重大さを感じておりますと同時に、これからは保育の先生方と一体になり、



任母 原田 信子

園児たちの育成に精一杯努力してまいりたいと思っております。どうか皆様方のご協力を重ねてお願い申し上げます。

福智山を真上に、上野が一望出来る高台に建設された、すばらしい保育所。

町長さんはじめ、部落解放同盟や大勢の皆様方のお陰だと感謝致しております。

四月から、この新園舎での生活をはじめますが慣れない為、少々とまどっていました。どうか新しい環境に慣れました。子どもたちも広々とした園庭で力いっぱい遊びまわり、完備された保育室での生活、ほんとうにこの上ない保育所です。

このすばらしい環境に恵まれた保育所を最大限に生かし、一人一人のお子さんを大切に、無限に伸びる可能性を持つておられるお子さんたちの為に、充実した保育を実施して行きたいと思っております。

今後とも皆様方の暖かいご指導をお願い申し上げます。